

各位

2003年8月14日

会 社 名 株式会社 髙島屋 代表者名 取締役社長 鈴木弘治 コード番号 8233

## 2003 年 7 月度 髙島屋営業報告

## 主要店舗および広域事業売上高前年増減率

	売上高増減率(%)	入店客数増減率(%)
東京店	3.7	5 . 8
横 浜 店	4.3	2.2
新 宿 店	0.5	6.5
関東9店計	3.2	4.6
大 阪 店	3.9	5.1
京都店	0.7	4.3
関西9店計	3.2	2.4
全 店 計	3.2	3.7
法人事業	15.6	
通信販売事業	7.4	各店の売上高増減率 関東9店=東京、横) 関西9店=大阪、和 大阪店売上には和歌い 南台店をそれぞれ会
広域事業(店外)計	12.3	
合 計	3.7	

**記上高増減率は、店頭ベース。** 

5 . 8

2.2

6.5

4.6 5 . 1

4.3

2.4 3.7

5=東京、横浜、新宿、玉川、立川、大宮、柏、高崎、港南台 5=大阪、和歌山、京都、洛西、堺、泉北、岡山、岐阜、米子 上には和歌山店・堺店を、京都店には洛西店を、横浜店には港 南台店をそれぞれ含めています。

営業日数増減数

± 0日

± 0日

± 0日

± 0日

± 0日

## 商品別売上高前年増減率(百貨店協会商品区分)

紳士服・洋品	4 . 6
婦人服・洋品	2.7
子供服・洋品	1.6
その他の衣料品	6.9
衣料品計	3 . 1
身の回り品	2.0
家 具	6 . 4
家 電	6.7
その他の家庭用品	4 . 1
家庭用品計	4.3
食料品	6.5
食堂・喫茶	10.6
雑 貨	2.8
サービス	12.4
その他	11.9
合 計	3 . 7

## 畑 :ロ

概 况	
百貨店事業	売上高は長引く梅雨と低気温の影響で水着など 夏物商材は不振。中元ギフトの早期受注が前月好 調だった反動もあり、全店計で店頭売上前年比 3.2%と前年実績を下回った。 店舗別では、クリアランスセールが新宿店や京都 店で月前半好調だったものの、月後半から伸び悩 み、全店で低調な結果に終わった。 商品別では特選衣料雑貨(+8.4%)、子供服・ベビー(+2.0%)が好調。婦人服(3.8%)、食料品(5.8%)は苦戦。婦人雑貨(0.8%)、紳士服(0.7%)はわずかに前年に及ばなかった。 中元ギフトンター売上は、送料無料化実施の効果で関東地区は開催期間を通じて前年比+2.8%、関西地 区は8月も展開中だが、前年実績を下回る見通し。
広域事業	法人事業は大口物件の受注減で、また、通信販売事業はカタログ「夏号」のファッション関連商品は比較的好調だったが、冷房家電やアウトドア関連など盛夏商材の不振により前年実績を下回った。